



米国発表報道資料意識

アドビシステムズ社、 Adobe Reader 8 の提供開始を発表

より柔軟なカスタマイズや、信頼性の高い PDF による情報交換、
オンラインでの円滑な共同作業を実現

【2006年12月6日】

米国カリフォルニア州サンノゼ発（2006年12月6日）Adobe Systems Incorporated（NASDAQ：ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ 以下、アドビシステムズ社）は、「Adobe® Reader®（アドビリーダー）8」（Windows®版/Macintosh®版）の無償ダウンロード提供を2006年12月6日（水）よりアドビ Web サイト（<http://www.adobe.com/jp/products/acrobat/readstep2.html>）を通じて開始したと発表しました。

企業や官公庁、組織、消費者は、Adobe Reader 8 により、PDF ファイルの閲覧、印刷、検索、電子署名、コラボレーションなど情報のやりとりを安全に行えます。また、Adobe Reader 8 には、クリックすると Adobe Acrobat® Connect™（本日配信の別途リリースをご覧ください）が立ち上がる「Web 会議の開始」ボタンが新たに追加されました。Adobe Acrobat Connect は、Adobe Flash® Player を使ったリアルタイムでのオンライン コラボレーションを可能とする製品です。

Adobe Reader と Adobe Flash Player は、全世界のネットワーク接続された7億台以上の PC および情報端末にインストールされており、さまざまな端末のユーザと情報とを結びつけることにより、コラボレーションを実現するとともに、プラットフォームの違いを超えて、より表現力豊かなインタラクティブなコンテンツ閲覧環境を提供します。

アドビシステムズ社 上級副社長兼チーフソフトウェアアーキテクト ケビン リンチ (Kevin Lynch) は、「インターネット上でのコミュニケーションとコラボレーションが広がる中、Adobe Reader と Adobe Acrobat Connect により、ドキュメントを中心とする効率的なワークフローが実現し、全世界の人々へ確実に情報を届けることができます。Adobe Reader 8 では、簡素なユーザインタフェースとグラフィック処理の高速化により、ユーザは、アイデアや情報を円滑に処理することができます」と述べています。

Adobe Reader 8 では、活用方法やヘルプ情報などをまとめた「操作ガイド」や、カスタマイズ可能なツールバー、新しい表示オプションなどにより、操作性が向上しています。また、Adobe Acrobat 8 Professional や Adobe LiveCycle™ Reader Extensions® サーバによって拡張機能を有効にして保存した Adobe PDF では、Adobe Reader 8 しか持たないユーザでも、PDF 文書に注釈を入れるなどの PDF ベースの共同レビュープロセスに参加することができるほか、電子署名や Adobe PDF フォームのローカルへの保存が可能となります。さらに、Adobe Reader 8 は、PDF の最新バージョンである PDF 1.7 に対応しており、Acrobat 8 からの新機能である個々のセキュリティポリシーや電子署名を保持して、PDF ファイルの独立性を保持したままパッケージ化する「PDF パッケージ」も正確に表示することが可能です。また、Adobe Reader 8 は、GPU アクセラレーションを採用しており、3D コンテンツなどグラフィックを多用する PDF ファイルを閲覧する際のパフォーマンスが大幅に向上しました。

信頼性の高い標準規格に準拠したドキュメントおよびフォーム

様々な OS や情報端末から基幹業務に関わる情報へのアクセスを管理する必要性から、アーカイブや印刷用 PDF の ISO 規格など、PDF の標準化が進んでいます。Adobe Reader 8 と PDF を使用することで、企業や官公庁はファイアウォール内外でパートナーや顧客と、より安全にコミュニケーションすることができます。機密情報の配信に際して、高度なドキュメント管理を適用している IT マネージャは、Adobe Reader 8 を、信頼性の高いドキュメントおよびフォームビューワとして組織全体で安心して活用することができます。

米国退役軍人健康庁 (VHA) 退役軍人局 (Department of Veterans Affairs) の書式、刊行物、記録管理サービス担当責任者のメアリー スタウト (Mary Stout) 氏は、「私たちは 2,600 万人を超える米国の退役軍人とその家族に各種の保健医療その他給付を行っています。書類のレイアウトそのままに XML のビジネスロジックを組み合わせた PDF と無償の Adobe Reader を使用して、受給者は、提出義務のある PDF フォームにオンラインで記入し、提出、印刷し、デスクトップにフォームを保存することができます。この効率的なプロセスは、オンラインのフォーム処理を大幅に迅速化できるだけでなく、政府書類削減法 (GPEA: Government Paper Elimination Act) やアメリカ障害者法 (ADA) 508 条にも遵守しています」と述べています。

アドビ システムズ社は従来より、オープンなエコシステムを重視しており、公開された PDF 仕様を、サードパーティ製品やプラグインに実装する開発者向けの無償ガイド PDF Reference 第 6 版として公開しています。最新の PDF 1.7 仕様が掲載されているこの PDF Reference は、Web サイト (www.adobe.com/devnet/pdf/pdf_reference.html) よりダウンロードできます。

また、Adobe Reader や Acrobat のプラグインの開発に必要な各種ドキュメントおよびツールを収めた Adobe Acrobat 8 Software Development Kit (SDK) も、Web サイト (<http://partners.adobe.com/public/developer/acrobat/>) より無償でダウンロード可能です。

Adobe Reader 8 の詳細については以下の Web サイトをご参照ください。
<http://www.adobe.com/jp/products/reader/>

Adobe Acrobat 8 ファミリーの詳細については以下の Web サイトをご参照ください。
<http://www.adobe.com/jp/products/acrobat/>

必要システム構成

Windows 版

- ・ インテル® Pentium® III クラスのプロセッサ
- ・ Microsoft® Windows 2000 日本語版 (Service Pack 4)、Windows XP Professional、Home Edition、Windows XP Tablet PC Edition 日本語版 (Service Pack 2)、または Windows Vista™ *
- ・ 128MB 以上の RAM (複雑なフォームやサイズの大きいドキュメントには 256MB を推奨)
- ・ 180MB の空き容量のあるハードディスク
- ・ Microsoft Internet Explorer 6、7、Firefox 1.5、または Mozilla 1.7

* Adobe Reader 8 は、Windows Vista のベータ版での動作を検証済みですが、正式な Windows Vista 対応の Adobe Reader については、以降のバージョンでリリースします。

Macintosh 版

- PowerPC® G4 またはインテル Core Duo™ プロセッサ
- Mac OS X v.10.4.3
- 128MB 以上の RAM (複雑なフォームやサイズの大きいドキュメントには 256MB を推奨)
- 200MB の空き容量のあるハードディスク

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザーのアイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.com/jp> に掲載されています。